

平成 26 年度 事業 報告 書

法人の名称 特定非営利活動法人 鎌倉てらこや

1 事業活動方針

任意団体としての活動を引き継ぎ、全国の範となるよう、地域教育を推進させる。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

① 自然体験活動に関する事業

ア 田んぼ事業 (事業名称:「目指せ!里ヤマスター☆」)

- ・内 容 親が田んぼ作業をしている周りで、子どもと学生は建長寺の自然・歴史を存分に生かした遊びをする。この基本の枠組みの中、それぞれが自然な役割分担をしていく。長野県木島平村との連携事業。
- ・日 時 ①6月1日 ②7月6日 ③9月7日
④10月5日 ⑤11月2日 ⑥12月7日 (全6回)
- ・場 所 回春院・玉雲庵
- ・従事者人員 110人 (学生・大人合計)
- ・対 象 者 主に鎌倉に在住の小1年~中3年とその保護者
子ども112人 大人83人 合計195人
- ・支 出 219,494円

イ 鎌倉めぐり事業 (事業名称:「鎌倉めぐり」)

- ・内 容 鎌倉博士・大貫昭彦先生と鎌倉の自然・史跡を歩きめぐることによって、今まで気づくことのできなかつた新たな鎌倉を発見する。子ども・大学生・保護者の3つの世代がともに歩くことにより、新たな関係性の構築を目指す。
- ・日 時 ①6月1日 ②9月23日 ③12月13日 ④3月21日 (全4回)
- ・場 所 鎌倉市内
- ・従事者人員 54人 (学生・大人合計)
- ・対 象 者 小学校1年~中学校3年生とその保護者
子ども61人 大人25人 合計86人
- ・支 出 191,038円

② 芸術創作活動に関する事業

ア 陶芸教室事業 (事業名称:「土と遊ぼう」)

- ・内 容 講師の河村喜史先生のもと、子ども・親・学生の三世代がともに作陶にはげむ。3回を通して一事業とする。最初の2時間が陶芸、残りの1時間は、子どもは学生と遊び、保護者は懇親会を行う。
陶芸を通じて、1回目で「できた」、2回目で「つかんだ」、3回目で「やりぬいた」というような感動体験を得てもらえる場を作る。
- ・日 時 37期:①5月11日 ②6月8日 ③7月13日
38期:①9月14日 ②10月12日 ③11月9日
39期:①12月14日 ②2月8日 ③3月8日 (全9回)
- ・場 所 講師の河村喜史先生宅 (鎌倉市山崎)
- ・従事者人員 91人 (学生・大人スタッフ合計)

- ・対象者 小学校1年生～中学校3年生および保護者
子ども：102人 大人：62人 合計：164人
- ・支出 581,641円

イ 朗読教室事業（事業名称：「みんなで朗読」）

- ・内容 良い文章を耳で聞き、声を出して読む事を通して、朗読の楽しさを体感する。また、日本語の美しさに対する感性や想像力、読解力を培う。朗読で扱った文学作品の解説を聞き、名作のもつ世界観を味わう。
- ・日時 第1クール：①5月25日 ②6月29日 ③7月27日
第2クール：①8月24日
第3クール：①9月28日 ②10月26日 ③11月30日
④12月21日 ⑤1月25日（全9回）
- ・場所 円覚寺塔頭、浄智寺、鎌倉中央公園、早稲田大学国際会議場
- ・従事者人員 148人（学生・大人スタッフ合計）
- ・対象者 小学校1年生～中学校3年生および保護者
子ども：123人 大人：140人 合計263人
- ・支出 728,111円

② 広報啓発に関する事業

ア 建長寺合宿事業

- ・内容 建長寺で大学生とお寺の生活を共にする三泊四日の合宿。心の底から楽しみながら、子どもと学生が本気になって遊び・学ぶことから、「当たり前のこと」を一所懸命、本気でやる大切さとその歓びを体感する。
- ・日時 8月7日～10日
- ・場所 臨済宗 大本山 建長寺
- ・従事者人員 110人（学生：95人・大人スタッフ：15人）
- ・対象者 小学校2年生～中学校3年生および保護者
子ども：110人 大人：120人 合計：230人
- ・支出 2,190,999円

イ 光明寺合宿事業

- ・内容 光明寺で大学生と一緒に、お寺の生活を行う一泊二日合宿。お寺ならではの生活体験とともに、海に近いというロケーションを活用して、子どもと学生が本気になって遊び・学ぶことで、心の底からの楽しみを経験する。そうした経験から、当たり前のことや一所懸命やる大切さとその歓びを体感する。
- ・日時 11月22日～23日
- ・場所 浄土宗 大本山 光明寺
- ・従事者人員 60人（学生：45人・大人：15人）
- ・対象者 小学校1年生～中学校3年生
子ども：22人 大人：24人 合計：46人
- ・支出 846,068円

ウ 子どもの居場所づくり事業（事業名称：「休日てらハウス」「平日てらハウス」）

- ・内容 子ども・学生・保護者がてらハウスに集まり、“本気”で遊び、話し合い、学びあう。そうして過ごす時間から、子ども自身が「やりたい！」

と思うことを発見し、学生・保護者の力添えを得ながら、やりたいことを自らの力で実現できるようになることを目指す。

2012年度からは、平日の「てらハウス」の開放も開始している。

- ・日 時 2014年4月～2015年3月
①休日てらハウス：原則毎週土曜日 10：00～16：00（全50回）
②平日てらハウス：原則月～金曜日 15：00～17：00（全230回）
- ・場 所 鎌倉市大船1-25-18 千里ビル3F
- ・従事者人員 ①547人（学生：337人・大人スタッフ：210人）
②2,090人（学生：1,636人・大人スタッフ：454人）
- ・対 象 者 小学1年～中学3年生、高校生
①子ども：382人 大人15人 ②子ども：613人
- ・支 出 ①885,571円 ②2,404,218円

エ 広報活動・報告書作成事業（事業名称：「鎌倉てらこや広報活動」「遊ビバ！」）

- ・内 容 「鎌倉てらこや」の実際の活動及び理念を多くの人々に理解してもらうために、「鎌倉朝日」に記事を連載、「鎌倉てらこや通信（タブロイド）」の発行、「鎌倉てらこや」HP・Facebook運営、報告会開催等を実施。多くの人々にてらこや活動へと参加してもらう足がかりを作る。寄付者・支援者を対象とした「てらこや感謝祭」（活動報告会）の実施や、銀の鈴社と連携して「てらこやLIVE」（活動写真報告会）も実施。
- ・日 時 「鎌倉朝日」 月1回（毎月1日発行）
HP・Facebook運営 常時
鎌倉てらこや通信発行（11月）
「てらこや感謝祭」（活動報告会）2月21日
「てらこやLIVE」（活動写真報告会）3月26日～29日
- ・場 所 鎌倉市内各所・銀の鈴社ギャラリー・鎌倉大仏殿高德院 他
- ・従事者人員 7人（大学生：5人、大人2人）
- ・対 象 者 参加登録者・発起人・関係団体の方 およそ2,500人
- ・支 出 664,816円

オ 他団体協働事業（事業名称：「都会と田舎を結ぶ食育ネット」）

- ・内 容 学校、家庭、地域の連携のなかで子どもたちを育てる、という理念の実現に向けて、学校との連携（融合）を進めてゆく。つながりのある「食育ネット」と共同で事業を行い、鎌倉附属小学校との連携を深めていく。2014年度は、横浜にある猿山表にて自分たちで育てた野菜を、建長寺で食すなど、「地元の味と素材の味」をテーマに活動を実施。
- ・日 時 前期：①4月29日 ②5月18日 ③7月12日（④8月1日） ⑤9月20～21日
⑥10月13日 ⑦10月25日
後期：①11月29日 ②12月20日 ③1月18日 ④2月28～3月1日
⑤3月29日（全11+1回）
- ・場 所 建長寺、附属鎌倉小学校、猿山表他
- ・従事者人員 216人（大学生：200人、大人16人）
- ・対 象 者 小学校1年生～中学校3年生及び保護者
子ども：297人 大人：74人 合計371人
- ・支 出 51,930円

カ ネットワーク事業（事業名称：「てらこやネットワーク」）

- ・内 容 交流事業の開催：全国各地でてらこやスピリッツに則った事業を開催し、地域ごとに参加者やスタッフ（学生・大人スタッフ・子ども）の交流を図り、各地域の特色を活かし、事業の相乗効果をねらう。
 - ・日 時
 - ・てらネットリーダー合宿@龍口寺 6月29日（土）～30日（日）
 - ・てらネットサマコン@横浜 7月18日（金）
 - ・「本気de 建長寺2013」8月7日（木）～10日（日）
- 参加てらこや：てらこやちば、西宮てらこや、宮島てらこや、琉球てらこや、市川てらこや、横浜てらこや、戸塚てらこや
- ・宮島てらこや合宿@大聖院 5月10日（土）～5月11日（日）2014年11月22～23日
 - ・てらこやちば合宿@大多喜県民の森 8月23日（土）～8月25日（月）
 - ・豊田てらこや合宿@高月院 8月22日（金）～24日（日）
 - ・松本てらこや合宿@生蓮寺 10月25日（土）～26日（日）
 - ・てらネット合宿by 関西てらこや in 犬鳴山 11月1日（土）～3日（月）
 - ・総会&西日本リーダーズ合宿@知恩院 1月18日（土）～19日（日）
 - ・甲州てらこや@恵林寺・放光寺2月22日（日）
 - ・市川てらこや@弘法寺3月7日（土）～8日（日）
 - ・てらこや創造プロジェクトー日本の伝統・文化を未来に伝えるー@増上寺 3月14日（土）
 - ・魚沼てらこや合宿 3月14日（土）～15日（日）他
- ・場 所 全国各他
 - ・従事者人員 29人（学生19人・大人10人）
 - ・対 象 者 子ども2人、てらこやネットワーク参加のJ C・地域の協力者の方々
 - ・支 出 86,170円

キ 人材育成事業

- ・内 容
 1. 新規大学生ボランティアの獲得のための新歓事業
 2. 学生理事の研修とチームビルディング事業
 3. 事業運営を担う学生の育成事業
 4. コアスタッフ間（大人・事務局・学生）の目的・目標の共有事業新事業として、子ども&新入大学生のオリエンテーションとなる「てらこや遊ビバ！」事業を実施
- ・日 時
 - ・3～5月：新歓イベント（ビラまき、飲み会、オリエン）の実施
 - ・毎月1回：「てらこや遊ビバ！」事業
 - ・8月下旬：夏の一大一日企画！
 - ・9月：てらこやフェスティバル（各事業の紹介）（）
- ・場 所 横浜国立大学、鎌倉女子大学、明治学院大学、鎌倉生涯学習センター 他
- ・従事者人員 209人（学生：194人・大人：15人）
- ・対 象 者 オリエンテーション：小学校1年生～中学校3年生 子ども：166人
大学生スタッフ：200名
- ・支 出 227,949円

ク 復興支援事業

- ・内 容
 - ・避難所における子どもたちの遊びと学びのケア
 - ・被災遺児孤児を支援する「夢のつばさプロジェクト」への協力
 - ・以上を「全国てらこやネットワーク」と連携して実施

- ・震災復興支援バザー
 - ・震災復興支援チャリティコンサート
 - ・復興支援マルシェ 等の実施
 - ・復興支援活動を行う際に使用する車の購入
- ・日 時 会津てらこや（月に1~2回ずつ開催、年間14回）他
- ・場 所 福島県会津若松市、鎌倉市内
- ・従事者人数 35名（学生30名、大人5名）
- ・対 象 者 福島県会津若松市内に在住している子ども：140人
- ・支 出 755,861円（東日本大震災復興支援事業より支出）

ケ 出向事業

- ・内 容 鎌倉市の学童保育施設6か所（大船子ども会館・山崎子ども会館・富士塚子ども会館・梶原遊び基地・関谷子どもの家・岩瀬子ども会館）へ大学生を派遣している。「てらこや」本体の事業から飛び出して、地域の中にも子どもたちや保護者と大学生という3世代が関わることによって生まれる「よき人との出会い」及び「感動体験」が育まれていく環境を作る。
- また、子ども会館だけでなく、今泉小学校で実施されている「今小わくわくクラブ」にもボランティア参加。
- ・日 時 2014年4月～2015年3月 毎週月・水・木曜日 隔週土曜日（全206回）
- ・場 所 大船子ども会館・山崎子ども会館・富士塚子ども会館・梶原遊び基地・関谷子どもの家・岩瀬子ども会館・今泉小学校
- ・従事者人員 大学生スタッフ：981人
- ・対 象 者 各学童施設、大船（80人）・山崎（50人）・富士塚（20人）・梶原（10人）・関谷（20人）・岩瀬（30人）に通う小学生
今泉わくわくクラブに通う小学生（60名）
- ・支 出 1,165,892円